

令和4年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 地域経営室

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市名張市民センター
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	別紙 資料1のとおり
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	別紙 資料2のとおり
(4) 市支出額	別紙 資料3のとおり
(5) 管理運営の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センターの利用の許可に関すること ・市民センターの施設及び設備器具の維持管理に関すること ・名張市市民センター条例第2条に掲げる事業に関すること ・その他名張市が別に定める業務

2 提案内容の達成状況 (特記事項)

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
平等利用の確保、利用者サービス向上の取組	「公立性・中立性の確保」、「インターネットを活用した情報提供」、「障害者・高齢者等に配慮した事業の実施」及び「地域の実情に応じた弾力的運営」について提案があったが、利用者アンケート、指定管理者による自己評価を基にチェックが行われ、また積み残しの課題もないことから、提案どおり達成されている。
施設効用の最大限発揮 (利用促進、利用者増など)に向けた取組	「市民センターだより・インターネット等による参加者募集」、「関係団体等との連携」、「主催講座・学級の実施」、「利用者アンケートの実施」等について提案があったが、業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設の適切な維持管理 及び経費節減への取組	「施設の定期的確認」、「清潔の保持」、「役員会等による業務点検」、「第三者の活用による保守点検等」、「防犯防災マニュアルの整備」、「緊急体制の確保」、「経費節減努力」等について提案があったが、業務報告書及び現地立入調査の結果、提案どおり達成されている。
施設管理を的確に行う 人員配置・職員研修等への取組	「生涯学習責任者及び事務員の配置」、「研修会への参加」、「他の市民センターとの情報交換・交流」等について提案があったが、事務員は協定書付属の業務仕様書の配置基準以上に配置されており、研修会等にも積極的な参加実績があることから、提案どおり達成されている。

管理運営の成果

生涯学習活動の適正な支援が行われているか	市民センターでは、名張地区という立地を生かし、自地域及び近隣地域の歴史を学び、伝える講座を継続している。また、利用者に対してはセンターで開催されている学習活動の紹介だけに留まらず、地域内の活動や事業を案内したり、地域の方を講師として招くなど地域の特性を活かした生涯学習活動の支援が行われている。
地域づくりの拠点（住民の居場所として住民の活動の拠点）としての役割を果たしているか	名張地区まちづくり協議会の事務局としての機能を有し、地域内の各施設である「やなせ宿」や「名張商工会議所」、「イオン名張店」、「総合福祉センターふれあい」をはじめ、地域内事業所や学校等と連携を図りながら、地域の活性化、住民交流、地域福祉、地域教育活動、環境保全等の多種多様な活動拠点としての役割を果たしている。

3 施設設置者（名張市）の総合評価

名張市民センターでは、主催学級・主催講座の他、50を超えるサークルが活発に活動され、生涯学習活動の拠点としての役割が十分果たされている。

また、地域づくり活動の拠点として多くの事業が展開され、高校生や大学生がイベントを企画実施する取組や、高齢者への配食ボランティア、環境保全活動などの活動も活発に行われている。

社会情勢の変化に伴い、今後の主催学級、講座についてもあり方を検討されており、市民センター祭についてもその開催内容を一新され、多数の人が集う場となった。

引き続き、今後も良い取り組みは継続されながら新たなことにも挑戦して、地域の人が集い、学び、つながる場としての機能を果たすことが望まれる。